

令和8年度国際会議へ派遣する若手医師の推薦について (日本医師会主催事業)

1 事業の目的

日本医師会では、若手医師の医師会活動への参画支援の新たな取組として、世界医師会の理事会・総会に併せて開催される医学部卒後10年以内の医師を対象とした会議等に若手会員を派遣することとし、本年度から実施。

(派遣費用は、日本医師会の負担)

2 参加資格

(1)～(3)をすべて満たす者

(1) 医学部卒後10年以内の医師

(2) 日本医師会員

(3) 所属先(勤務先)から会議参加の承諾を得られること

その他、参加条件として、「世界医師会が指定する英語ウェブサイトから自身で会議参加登録および宿泊手配をすること」、「会議開催場所まで自身で移動手段を手配し渡航できること」等がある。

3 候補者の推薦

日本医師会が全国8ブロックを東地区、西地区の4ブロックに分け、年度ごとに東西1ブロックずつから2名の推薦を依頼。令和8年度は中国・四国ブロックが担当。

	R7年度	<u>8年度</u>	9年度	10年度	11年度
東地区	関東・甲信越	北海道	東北	東京	<以下、同>
<u>西地区</u>	近畿	<u>中国・四国</u>	九州	中部	<以下、同>

4 派遣実績及び今後の派遣先

(1) 令和7年度

○4月 モンテビデオ理事会(ウルグアイ)

- ・岩本雄太郎 28歳 横浜市立大学附属市民総合医療センター
- ・大江 熙 30歳 京都府立医科大学附属北部医療センター

○10月 ポルト総会(ポルトガル)

- ・神奈川県医師 32歳
- ・京都府医師 26歳

(2) 令和8年度

4月の理事会（セルビア）、10月の総会（オランダ）に派遣予定

5 スケジュール

本年度の例では、日本医師会からの推薦依頼が昨年12月にあり、4月派遣分は1月末、10月派遣分は6月末が推薦の期限。

6 中国・四国ブロックの選定方法（案）

- ・ 来年度の推薦については、当ブロックの担当が決まっていることから、日本医師会からの推薦依頼を待たずに選定を開始。
- ・ 日本医師会が定める参加資格、参加条件に加え、独自の選定方法をあらかじめ設定。

[選定方法]

- (1) 中国四国医師会連合常任委員会の終了後、各県に対し候補者の推薦を依頼（候補者が3名以上になった場合は、2名に選定する旨明記）
- (2) 各県において候補者を推薦する場合は、別紙「応募理由書」、「承諾書」を提出。提出期限は11月中旬。
- (3) 候補者が2名以下の場合は、派遣先を振り分け。
- (4) 候補者が3名以上の場合は、提出書類により、各県医師会長がそれぞれ順位付けを行い、年内を目途に、幹事県の山口県医師会において決定。

<参考> 先行ブロックの状況

○関東甲信越ブロック（東地区）

独自の基準や選定方法は設けず、各県への依頼を日本医師会からの依頼文で行った結果、神奈川県から2名（大学病院の勤務医師）の応募のみ。

（構成県：茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、神奈川、新潟、山梨、長野）

○近畿ブロック（西地区）

独自の基準や選定方法は設けず、各府県への依頼を日本医師会からの依頼文で実施。まずは、「推薦候補あり・なし」の意思表示を求め、京都府のみ「推薦候補あり」と回答。その後、京都府から2名応募。

（構成府県：滋賀、京都、奈良、大阪、兵庫、和歌山）

令和7年10月14日

中国四国各県医師会長 様

中国四国医師会連合委員長

山口県医師会長 加 藤 智 栄

(公印省略)

令和8年度国際会議へ派遣する若手医師の推薦について（依頼）

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、去る9月27日に開催した中国四国医師会連合常任委員会で承認されました国際会議へ派遣する若手医師の推薦については、日本医師会からの正式な依頼が11月以降になることから、それを待たずに推薦を依頼することといたしました。

依頼に当たっては、日本医師会から、本年度と開催地は異なるものの、参加資格などを定めた参加要項は変わらないとの確認をとりましたので、各県におかれましては、下記により推薦をいただきますようお願い申し上げます。

なお、添付の参加要項は、本年度派遣依頼用のものであるとともに、令和8年度の派遣先は、4月がセルビア、10月がオランダの予定であることを申し添えます。

記

1 推薦方法

別添「応募理由書」及び「承諾書」を、山口県医師会まで提出してください。

2 提出期限

令和7年11月末日

3 その他

各県からの推薦・候補者が3名以上の場合は、中国四国医師会連合常任理事会で承認された方法により、2名に選定することとします。

応 募 理 由 書

形式：和文（希望者のみ英文）

氏名（ふりがな）：

卒後年数： 年

現在の勤務先：

診療科／専門分野：

派遣希望先：第1希望

第2希望

応募動機 （400～600 字程度）

なぜ国際会議に応募したのか、どのような点に関心があるのか
英語での議論や国際交流に対する意欲 など

承 諾 書

推薦者氏名：

所属／役職：

当院（当センター）に所属するく 候補者名を記載 の国
際会議への参加について、所属先として承諾します。

日付：

署名・捺印